

◎ 学校教育目標

一人ひとりの人権尊重を基本とし、これからの社会の変化に主体的に対応できる、知・徳・体の調和のとれた、人間性豊かな児童の育成を目指し、成就感や自己肯定感を高める教育を推進するため、以下のとおり学校教育目標を設定します。

- やさしく … 思いやりの心を持ち、友達と共に高め合う子
- かしこく … 目標を持ち、学ぶ楽しさを味わう子
- たくましく … 健康な心と体を持ち、粘り強く取り組む子

- めざす学校像 … 子どもも職員も学ぶ楽しさを実感できる学校
- めざす児童像 … 目標を持ち、友達と共に学ぶ楽しさを実感できる子ども
- めざす職員像 … 学ぶ楽しさの追求に向け、学び続けるチーム

◆ 「学ぶ楽しさ」を追求するための具体的な対策

- やさしい心を育む
 - ① 登校することが楽しみになる学校づくり
 - ・ 一人ひとりの良さを発揮できる機会の設定
 - ・ お互いの良さを認め合う機会の設定
 - ② 道徳性を磨く教育課程の編成
 - ・ 高島独自のものと関わり、高島の良さを感じ取る場の設定（体験活動の充実）
- かしこさを身につける
 - ① 基礎的基本的学習内容の定着
 - ・ 基本的な学習習慣の習得
 - ・ 一人ひとりの主体的な学びのコーディネート
 - ・ 学習のねらいの明確化（指導力を磨く）
 - ② 活用力の育成
 - ・ 学んだことを様々な場面で活かせる場の設定
 - ・ 教科横断的な教育課程の設定
- たくましさを身につける
 - ① 自らの健康の維持管理
 - ・ 自らの身体を理解する取組
 - ② 体力向上
 - ・ 運動量を確保した体育の授業
 - ・ 友達と遊びたくなる環境づくり